

2021年8月19日

市川市長 村越祐民様

日本共産党市川浦安地区委員会

日本共産党市川市議団

## 新型コロナウイルス「感染爆発」を抑え込むための緊急要請

千葉県は、8月2日から31日まで、3度目の「緊急事態宣言」が発令されました。「感染爆発」ともいえる深刻な事態となっています。市川市でも、感染者が100人を超える日が当たり前になってきています。市民は不安な日々を送っています。市内でも医療提供体制が逼迫し、助かる命が失われる危機的状況が差し迫っているのではないのでしょうか。また、高齢者施設などの事業所、保育園、学校などでクラスターが発生しています。より感染力が強い「デルタ株」も増加しています。20代から50代という若い世代に広がっているのも特徴です。しかし、若い世代のワクチン接種が進みません。国からの供給も遅れているからです。ワクチンの供給については、国にしっかりと要望することです。

日本共産党千葉県委員会と県議団は、「無症状感染者の発見と保護へ大規模検査をすすめる『千葉方式』」で提言しました。政府分科会の尾身会長は7月30日、「ちょっとでも具合の悪い人、感染の心配のある人は職場であろうが、地域であろうが、どこでも気軽に検査できる体制をやっていただきたい」との注目すべき発言をしています。全国知事会の緊急提言でも無症状者に焦点をあてた幅広いPCR検査等について「感染拡大の未然防止を図る観点から有効と考えられるため、行政検査として位置づける」よう提言しています。「いつでも、どこでも、だれでも、何度でも、無料で検査」を受けられ、日常の社会生活、経済活動を維持し、感染者は保護して、感染源を減らす「千葉方式」を広げていくことが必要です。以下の通り、要請します。

### 【要請事項】

- 1 自宅療養者を基本的になくすこと。
- 2 自宅療養者への食料品・日用品の配布をきちんと行うこと。
- 3 全世代を対象としたワクチンの接種及び無症状感染者を掌握・保護する大規模なPCR検査体制の確立、変異株検査を大幅に拡充すること。
- 4 業者が営業を継続できる十分な補償と減収による生活困窮者への支援を拡充すること。
- 5 五輪大会開催強行の教訓に学び、パラリンピックは、いまからでも中止するよう政府をはじめ関係機関に求めること。また、学校連携観戦チケットの観戦は中止すること。